

## 自閉症・情緒障害特別支援学級の今後の方向について

### 1 自閉症・情緒障害特別支援学級の状況

- ・ 開設日：令和3年4月1日
- ・ 設置校：第二小学校（さくら学級）
- ・ 児童数及び学級数：10人・2学級（令和3年10月1日現在）

月	4月	5月
児童数	9人	10人

※学級定員は8人、令和4年度には3学級となる見込み

### 2 就学相談・転学相談での同学級の希望状況

	同学級を視野に入れた相談件数	入級数	入級しなかった数（理由別）	
			通学 （距離・手段・時間）	その他の理由
令和3年度に向けた相談 （令和2年度中に実施）	24件	9件	5件 （うち市外転出2件）	19件
令和4年度に向けた相談 （令和3年度中に実施）	31件	未定	10件（見込み）	未定

※通学を理由に入級を選択しなかった方の主な居住地：西砂町、一番町、高松町、柴崎町

### 3 学級設置の方向性

- ・ 令和3年4月開設の二小「さくら学級」では指導の成果が着実に表れており、対象となる児童が早期に適切な指導・支援を受けられるよう、さらなる環境整備を行っていく必要がある
- ・ 保護者や小学校長会、議会から、さらなる学級設置を求める声が寄せられている
- ・ 就学相談、転学相談の状況から、自閉症・情緒障害特別支援学級への入級希望は継続的に生じると考えられ、近いうちに第二小学校さくら学級のみでは受け入れは困難となる（第二小学校の施設状況等から最大3学級とするのが適当）
- ・ 通学を理由に第二小学校「さくら学級」への入級を選択しないケースがあり、市内他地区（特に北部）での学級設置が必要とされている
- ・ 学級の開設には、学級開設の方針を決定した後3年かかる

⇒上記のように、今後対象児童数が増え、数年のうちに「さくら学級」が3学級を超える見込みであることから、早期に二小以外の学校での学級設置に向けた検討を行ってきたい。